

?三菱電機が業界最大 320GB ハードディスク搭載し、ネットワーク経由の管理も可能なデジタルレコーダーを 7 月 15 日から発売へ

三菱電機は、監視カメラシステムで用いられるデジタルレコーダーとして、業界最大容量の 320GB ハードディスクを搭載し、ネットワーク経由の管理もできる新製品「DX-TL2500 / TL2500(T)」(85 万円) を 7 月 15 日から発売する。

映像入力は 16Ch、記録方式は Wavelet 圧縮デジタル記録方式 (684×240 画素 フィールド記録)、音声記録は 1Ch。本体色は DX-TL2500 が白、DX-TL2500(T)はチタン。月産 1 千台の計画。外形寸法は、約 425(W)×116(H)×375(D)mm。製作担当工場は、京都製作所。

昨今のテロ事件やストーカー事件、金融・流通・公共関係の犯罪増加に伴い、セキュリティや監視カメラシステムに対する関心がますます高まっている。そのなかでも監視カメラシステムに使われる画像記録装置は、従来のアナログ VTR であるタイムラプス VTR にかわりメンテナンスが不要で検索などの操作が容易な、ハードディスクを使用したデジタルレコーダーが主流を占めるようになってきている。

同社はカメラ 9 入力タイプ、16 入力タイプのデジタルレコーダー 2 機種をそろえ、業界一の売れ行きをみせているが、金融機関・ビル監視など様々な分野で使用できる 16 入力高機能タイプとして、今回、内蔵ハードディスクの容量を従来の 240GB から業界最大容量の 320GB に増やし、さらに遠隔監視を可能とする通信機能を標準搭載したデジタルレコーダーを発売することになったもの。

新製品の特長は次のとおり。

- 1) 業界最大容量 320GB ハードディスク搭載、記録の高密度化も実現 = 記録媒体として、大容量 320GB ハードディスクを内蔵しました。別売りの 320GB 増設ユニット

「DX-ZD2」(近日発売予定)を3台まで接続でき、計1280GBまで拡張が可能。また、ハードディスクの記録間隔を従来の30コマ/秒から最大60コマ/秒(2CH以上記録の場合)の高密度記録まで設定できるので、多数のカメラを使用してもカメラごとの記録間隔が広がることなく、録り逃しのない記録ができる。

- 2) 通信機能搭載でネットワーク経由の管理を実現 = 従来別売りだった Web サーバー機能を標準搭載しているため、ライブ画像・記録画像を遠隔地から LAN・インターネット経由で表示・再生・検索することが可能。また、別売りの通信再生ソフト「DX-PC25」を使用すれば、本体の記録データのダウンロードや設定の変更を遠隔地から行うことができる。さらにアラーム入力やレコーダーの障害を、指定したメールアドレスに発報することもできる。(メールアドレスは「DX-PC25」で設定)
- 3) 本体色：白色およびチタン色のバリエーション = デジタルレコーダーの採用が増え、設置環境にあった本体色が求められているので、今回、従来の白色だけでなく、チタン色の「DX-TL2500(T)」もあわせて発売し、設置場所や他機器との色調合わせに応える。
- 4) 表示機能を拡張 = 従来と同じように記録を止めずに過去に記録した映像を再生できるが、さらに表示を2系統に分割して、再生画像とライブ画像を同時に見ることができる。
- 5) アラーム機能を拡張 = 外部アラーム入力と記録するカメラを自由に組み合わせることが可能。監視したい場所を管理者の要望に合わせて決めることができる。
- 6) オートセットアップ機能を搭載 = カレンダー設定と運用期間を入力するだけで、接続されたカメラを自動検知し、記録間隔・記録画質を自動的に割り当てる。
- 7) パン・チルト・ズーム カメラ制御機能を搭載 = 三菱製の指定複合一体型カメラのパン・チルト・ズームを別売りのリモートコントローラー「DX-R25」で直接制御が可

能。

- 8) ワイヤード・リモート・コントロール対応 = 高所など手の届かないところへデジタルレコーダーを設置した場合でも、別売りのリモートコントローラー「DX-R25」を接続すれば、アクセスしやすいところから本体の操作が可能。

問い合わせ先 = 三菱電機 通信第二部 (電話:03-6221-2666 / Fax : 03-6221-2778)
(2 0 0 3 ・ 6 ・ 3)

主な仕様

デジタルレコーダーDX-TL2500 形

| | | |
|----------------|--|---|
| 電 源 | AC100V±10% 50/60Hz | |
| 定格電流 | 0.65A(約 60W) | |
| 外形寸法 | 約 425(幅)×116(高さ)×375(奥行き) mm | |
| 映 像 | 信号方式 | NTSC 信号方式 |
| | 記録方式 | Wavelet 圧縮デジタル記録方式(684×240 画素 フィールド記録) |
| | 映像入力 | 16ch BNC:1.0V(p-p) 75Ω |
| | モニタ出力 (同時出力可) | BNC コンポジット:1.0V(p-p) 75Ω...2 系統(背面)出力 1 系統はライブ専用 RCA コンポジット:1.0V(p-p) 75Ω...1 系統(前面)出力 S 端子: Y 1.0V(p-p) 75Ω/C 0.286V(p-p) 75Ω...1 系統(背面)出力 |
| | スルー出力 | 16ch BNC:1.0V(p-p) 75Ω |
| | 水平解像度 | スーパー・ファイン・ハイ:450 本以上、ノーマル・ベーシック:400 本以上 |
| 音 声 | 記録方式 | 1ch 8bit 12.8kHz サンプリング PCM デジタル記録方式 |
| | 入 力 | Line IN RCA ピン: 308mV(rms) 50kΩ...1 系統(背面) Mic IN φ3.5 ジャック: 0.346mV(rms) 600Ω...1 系統(背面) |
| | 出力 | RCA ピン: 308mV(rms) 1kΩ...1 系統(背面)出力 RCA ピン: 308mV(rms) 1kΩ...1 系統(前面)出力 |
| 記録媒体 | 主記録媒体 :320GB HDD 内蔵(160GB×2) 記録容量増設 :別売 DX-ZD2で最大 1280GB(320×3+内蔵 320)まで増設可能 最大で 12TB まで増設可能(理論値) 補助記録媒体 :別売コンパクトフラッシュおよび当社推奨品 MO、DVD-RAM、 DDS、CD-R/RW 接続可能 別売デバイス接続 I/F:SCSI-2 ハーフピッチ 50ピン | |
| 端 子 | RS232C | D-SUB 9ピン(レコーダーコントロールまたはカメラコントローラー制御用) |
| | SCSI | SCSI2 narrow50ピン(外部記録機器用) |
| | 接点端子 | ワンタッチターミナル |
| | Ethernet | RJ-45(遠隔監視用) |
| | リモコン端子 | ワイヤードリモコン用端子 |
| | RS422/485 | ワンタッチターミナル(ドームカメラコントロール用) |
| 記録モード設定 | 記録間隔: 60コマ/秒(カメラ 1 台接続時最大 30コマ/秒)より 12 段階、 カメラ毎設定可能 記録画質:圧縮率 5 段階から選択可能 音声記録:有効・無効・アラーム記録時選択可能 | |
| 画面表示パターン | 1 画面/4 分割/9 分割/16 分割画面、各種シーケンシャル表示 | |
| アラーム記録 | 独立した画質・記録インターバルで指定時間の間記録可能 | |
| ブリアラーム記録 | アラーム入力前の映像が記録可能 | |
| モーションディテクター機能 | 検知範囲・検知感度がカメラ毎に設定可能 | |
| 検索機能 | 時間検索、スキップ検索、インデックス検索、 記録先頭/終端検索、アラームリスト検索 指定カメラ限定検索機能付き | |
| 特殊再生機能 | ジョグコマ送り機能、記録画像全コマ再生早送り機能(最大秒 60 コマ送り) 記録画像シャトル高速早送り機能 再生位置インジケータ付き超高速早送り機能 | |
| タイムプログラム | 独立 8 プログラム×3 セット 設定内容: 運用カメラパターン、記録間隔、スキップ、バックアップ | |
| 付加情報 画面表示機能 | 年(4桁表示)、月、日、時、分、秒、曜日 記録時間モード、記録デバイス使用容量表示 | |
| 電子部分拡大機能 | 2倍・4倍から選択可能(任意部指定で拡大可能) | |
| 同時バックアップ機能 | 別売バックアップ・コピー機器接続時、記録運用中に、 HDD 記録内容の同時バックアップ、ならびに任意位置のコピー動作可能 | |